

基礎調査

マダガスカル共和国ハイブリッド型ロケットクッキングストーブとエコ燃料の製造販売事業基礎調査

企業・サイト概要

- 提案企業：里山エネルギー株式会社
- 代表企業所在地：栃木県佐野市
- サイト：マダガスカル国、アンチラベ、ムラマンガ、アロチャ周辺
- C/P：農業機械化訓練センター



マダガスカル共和国の開発課題

- 製炭利用による過度な伐採による森林減少
- 植林後の短い周期で森林伐採
- 製材業によるオガ粉の大量廃棄
- 主食であるコメの生産によるモミガラ的大量廃棄
(2005年から2010年の5年間で2,850km²森林減少)

中小企業の製品・技術

- 廃棄されたオガコやモミガラを炭化させ、固形化するエコ燃料の製造
- 薪及び木炭、エコ燃料が併用できるハイブリット型ロケットクッキングストーブ

日本の中小企業の事業戦略

- ・CRM型マーケティングを活用して、現地パートナーを支援
- ・エコ燃料製造及びハイブリッドロケットクッキングストーブ販売、製造に関わる人材の育成及び教育
- ・新たなハイブリットロケットクッキングストーブの開発

中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

- ・“薪や木炭の使用量を減らす代替手段の導入”で森林や自然環境の保全
- ・エコ燃料の普及、製造・販売、による農家や国民の生計向上と社会環境の改善
- ・当社の再生可能エネルギー機器と組み合わせた「地域資源を活かした社会づくり」の展開